

防災NEWS



**南屋敷自主防災会で
宝くじ助成金を
活用しました**

反射ベスト、折り畳み椅子、折り畳みテーブル、貯水タンクを購入しました。

この事業は、住民の方が災害から地域を守るため、自主的に結成した組織などが行う地域の防災活動に直接必要な設備等の整備に関する事業です。

このたび、南屋敷自主防災会が、一般財団法人自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業（地域防災組織育成助成事業）」の助成金を活用して、防災倉庫、移動かまど、工具箱セット、ハンド型メガホン、ヘルメット、メッショ



防災行政無線電話応答ダイヤル

町が防災行政無線で直近に放送した内容を専用ダイヤルで聴くことができます。ぜひご活用ください。

(444)2121



●出発前 町長からの激励

4月に発生した熊本地震の被災地を支援するため、9月9日（金）～16日（金）の間、熊本県御船町へ職員1名を派遣しました。

現地では、同じく支援のために派遣された他自治体の職員とともに「家屋被害認定調査」を行いました。

○支援活動を通じて

活動時、震災から半年が経過していましたが、倒壊した家屋がまだたくさん見られました。

また、避難所ではペット持ち込み禁止となる可能性が高く、車中など個人での対応となるため、飼い主の方は日ごろの備えなど、ご理解ご協力をお願いします。

○避難準備情報

住民に対し避難準備を呼び掛けるとともに、お年寄りや体の不自由な方など、避難に時間のかかる方に対し、早めの段階で避難行動を開始することを求めるものです。

○避難勧告

災害によって被害が予想される地域の住民に対して、避難を勧めるものです。

○避難指示

住民に対して、避難勧告よりも強く避難を求めるものです。

急を要する場合や人に被害が出る危険性が非常に高まった場合に発令します。直ちに避難行動を開始してください。

○災害の恐れがあるときは、早めに避難しましょう

熊本地震被災地支援活動

防災豆知識
これだけは、知つておこう

各種災害が発生した場合、町から住民の皆さんに「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」を発令する場合があります。用語の意味を正しく理解して適切に行動することにつながります。